

第22回ジオパーク下仁田協議会（顛末）

日時 令和4年3月24日（木）午後4時～

場所 下仁田町役場301会議室

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 報 告

(1) 2021年度下仁田ジオパーク再認定審査結果について（資料1）

今回の新規認定審査で新たに、十勝岳ジオパークと五島列島(下五島エリア) ジオパークの2つが認定となった。再認定では、下仁田ジオパークを含めて、11地域が再認定となり、46地域が日本ジオパークとなった。再認定の概要で、下仁田ジオパークは、この4年間で大地の成り立ちを3つのテーマを整理し、指摘事項の改善が見られた。と高い評価をいただいた。また、地域住民の主体的な活動・観光協会との協力体制・教育活動の評価も、高く評価された。

【質問等無し】

4 協議事項

(1) 下仁田ジオパークのアクションプラン（2022～2026）（案）について

このアクションプラン案は、現状を踏まえたこれから5年間のジオパーク活動の計画目標やスケジュールである。ボリュームがあるので、事前に皆様にお配りした。このアクションプランは、再認定審査の指摘を踏まえまして、ガイド部会、学術部会、産業観光部会など議論し、さらに今回のアクションプランに一部追加して資料を作成した。アクションプランは、日本ジオパークネットワークに8月頃に提出する。

【質 問】

学術活動(P16)学術奨励金事業や自然史館研究報告などで地質遺産以外の研究活動について年1年以上取り上げる。とあるが、学術奨励金事業や自然史館研究報告で年1年以上取り上げるのは、研究の内容等のレベルが問われるので無理がある。努力目標でよいのではないか。

【回 答】

学術奨励金、研究の価値が大切なので、「年1年以上取り上げる」を「できるだけ研究等を取り上げられるよう努力する」などの表現に変えていきたい。

【質 問】

学習指導要領は10年に一度改定がある。今度の改定の時にはもう少し早く地域学習プログラム「下仁田学習」を考えて見てはどうか。

年2回教員向けの研修を実施とあるが先生は忙しいので、年2回は考えてもらい、学校と相談してもらいたい。

【回 答】

毎年2回は、継続的に教員向けの研修を開催しているので今後も学校と相談しながら継続していきたい。できれば教員向けの研修は早めに開催をした方がよいのではないか。

*アクションプランの質問や意見等あれば、来週中に事務局に連絡していただきたい。

(2) 下仁田ジオパーク総合パンフレットの補足解説書（案）について

現在の総合パンフレットは、テーマと3つのストーリーが、来場者に伝わるような解説書を作成するようにご指摘も受けたので、今回、総合パンフレットの補足解説書を作成して下仁田をPRしていきたいと考えている。今回の総合パンフレットの補足解説書作成し、現在のパンフレットに、はさみ込んで配布するように考えている。

【質 問】

ストーリー2の群馬県の石「鶏冠石」の横に「鉱物」と入れた方がよい。

【回 答】

「鉱物」と入れる。

*補足解説書の質問や意見等あれば、来週中に事務局に連絡していただきたい。

5 その他

《事務局からお願い》

今月の3月31日でジオパーク下仁田協議会委員さんの任期が終わる。また、引続き、4月1日より2年間ジオパーク下仁田協議会委員さんをよろしく願いしたい。人事異動などで、変わる方もいらっしゃると思われが引き続きよろしく願いしたい。ジオパークマガジンの本の中に下仁田焼きや下仁田ジオパークの会の方が紹介されている。あとで、ご覧いただきたい。

《下仁田ジオパークの会から提案》

ふるさと納税の関係で、寄附金メニューに6項目の事業がある。ふるさと納税は、納税する側が使い道を指定できるので、この6項目の事業の中で割り振られる。この事業にジオパーク推進事業を加えていただくよう協議会から要望してはどうか。

理由は、

- ① 下仁田ジオパーク活動をやっている事をホームページ等で広報ができるのでないか。
- ② 46地域のジオパークがある事を考えると相互扶助も含めてジオパーク推進事業があれば寄附していただく方がいるのではないか。
- ③ 今、環境問題に関心のある企業が世間的にも注目されている。そのような方々にふるさと納税のメニューにジオパーク推進事業があれば受け皿になると思う。

※教育環境整備事業（寄附金の活用メニューの6事業）の中で、「下仁田町自然史館の充実」「ジオパークの推進」が入っているので、これを独立させて現在の6事業に新たに「ジオパーク推進事業」を加えていただくと推進事業が前に進んでいくと思う。

【その他の意見】

寄附金メニュー6事業の決定権はどこなのか。また、この6事業の内容の整理できればよいと思う。

【回答】

ふるさと納税は10年位実施している。企画課が担当しているが、議会や町で決定している。

上記の下仁田ジオパークの会からの提案をジオパーク下仁田協議会として、町にふるさと納税を寄附メニューに加える事を推薦するように決めた。

事務局から担当部局などと調整する事になった。